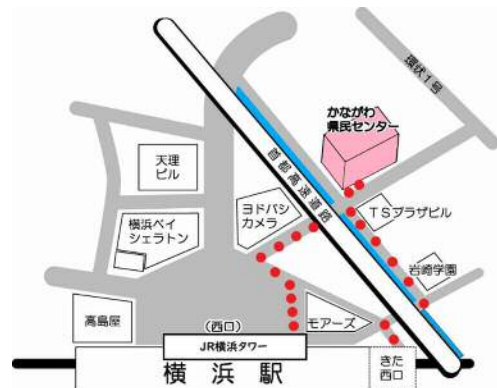


<かながわコミュニティカレッジ案内図(かながわ県民センター11階)>



[交通]
JR、東急東横線、みなとみらい線、
京浜急行線、相鉄線、横浜市営地
下鉄(ブルーライン)
(横浜駅西口より徒歩5分、
きた西口より徒歩3分)

かながわコミュニティカレッジ

検索



神奈川県

かながわ
コミュニティ
カレッジ

運営業務受託者募集

かながわコミュニティカレッジは、住民同士が支え合える共助の社会づくりの推進に向け、NPO やボランティアなど地域課題の解決に取り組む人材の育成を目的に、地域の活性化や災害救援など様々な分野で、毎年30以上の講座を民間法人への委託により開催する事業です。

人材育成の
経験・ノウハウが
活かせる!

様々な団体と関わり
ネットワークが
強力に!



問合せ先



かながわ県民活動サポートセンター
ボランティア活動サポート課

TEL : 045-312-1121 (内線 2822・2824)
電子メール : komikare.0223@pref.kanagawa.jp

【企画提案募集受付】

令和3年2月9日(火)~2月26日(金)必着 ※

※応募に際しては、あらかじめプロポーザルへの参加の意思を確認する必要があり、2月22日(月)までに「参加意思表明書」の提出が必要です。

Kanagawa Community College

かながわコミュニティカレッジ 運營業務受託に係るQ&A

Q1 かながわコミュニティカレッジの概要を教えてください。

A1 かながわコミュニティカレッジは、平成18年に開設し、現在15年目となりますが、これまでに、延べ1万人以上の方に受講いただき、「県民の学び場」として活用いただいております。
受講生は、「何か社会の役に立ちたい」という方や、活動に関するノウハウ取得を目的に受講される方など様々です。

Q2 委託業務の概要を教えてください。

A2 令和3年4月から1年間、県及び講座企画実施団体と協力して講座を実施することが主な業務になります。具体的には講座企画実施団体との調整業務、講座運營業務、広報業務、受講生の支援業務、県への各種報告業務等があります。
詳しくはホームページ等でご確認ください。

Q3 運營業務受託者はどのように決定するのですか。

A3 有識者で構成する検討会で、応募書類等の内容の評価を行い、同会の意見を参考に県が最終的に決定します。
検討会委員から書面により質問がある場合がありますので、適宜、答えるようにしてください。
(公募型プロポーザル方式による随意契約)

Q4 講座はどのように編成するのですか。

A4 県では、かながわコミュニティカレッジで講座の開催実施を希望している団体から講座企画提案書を別途公募し、一覧として取りまとめています。運營業務受託希望者は、この一覧を参考にしたり、自ら企画した講座と組み合わせるなどして講座の編成を行っています。

Q5 広報についてどのような協力を得られるのでしょうか。

A5 県のホームページ等に情報を無料で掲載できます。また、県独自の送付システムを活用した県内公共施設への情報提供なども活用することができます。

Q6 新型コロナウイルス感染拡大防止について教えてください。

A6 具体的な対策については、「新型コロナウイルス感染症対策の神奈川県対処方針」に基づき、対策を行ってください。また、連携講座実施団体に対しては、適切な感染防止策を講じるよう指導を行ってください。

なお、令和2年度は感染拡大防止の取組みとして、一部講座をオンラインで実施いたしました。

詳細は、ホームページの記載のほか、募集案内等をよくご確認ください。

※ 本業務委託は、令和3年度神奈川県当初予算において、事業予算が措置された場合のみ事業化される停止条件付きの公募です。予算が成立しない場合には、提案を公募したに留まり、効力は発生しませんのでご注意ください。